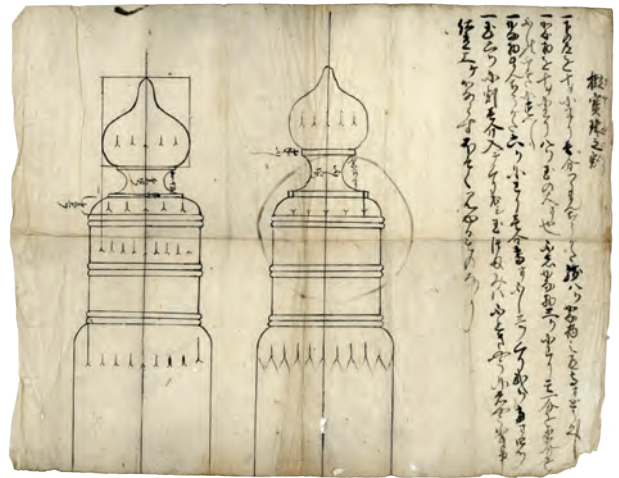
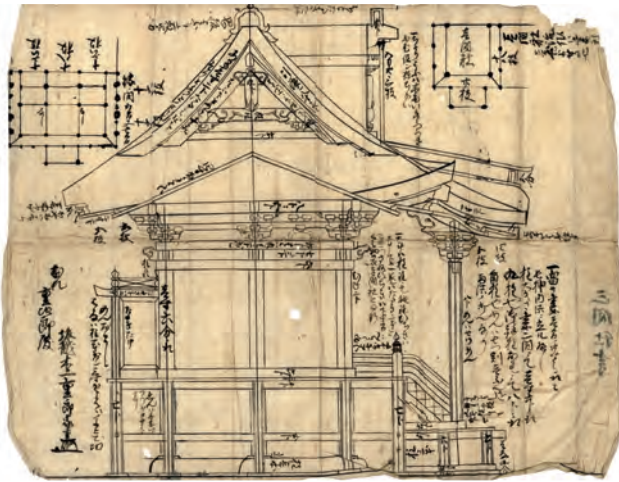


令和元年度企画展

新発見速報展2019



発掘された赤穂城下町！



江戸～明治に活躍した宮大工の新資料！



江戸時代の榑原村会所関係資料！

会期 12月11日(水)

(12月28日～1月4日は休館) ～ 4月6日(月)

赤穂市立有年考古館

新発見速報展2019

赤穂市教育委員会では文化財の保護や活用のほか、市内に存在するさまざまな文化財の調査も実施しています。

調査では、遺跡の発掘調査や有年考古館が収蔵している資料の整理などを通じて、これまで知られていなかった貴重な文化財の存在が明らかになってきています。



侍屋敷跡の発掘調査
(赤穂城下町跡)



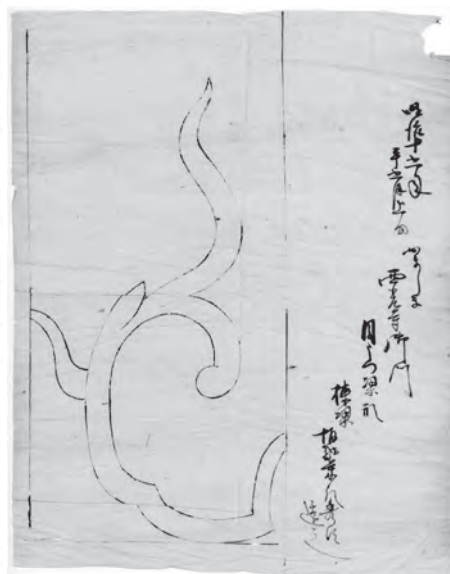
発掘調査で見つかった江戸時代の鍛冶炉跡
(赤穂城下町跡)



「御普請木札入」と「御普請木札」
(榎原村会所関係資料)



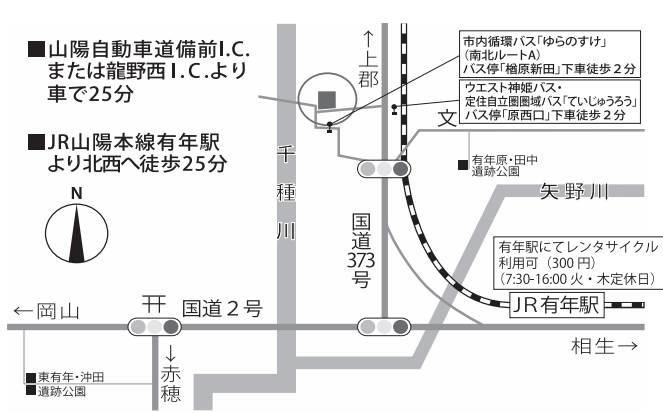
「榎原邑三軒屋薬師堂 拾分一」
享和3(1803)年
(宮大工関連資料)



「西光寺御門 目うつ梁形」
明治15(1882)年
(宮大工関連資料)

今回の展示では赤穂城下町跡の発掘調査で確認された江戸時代の鍛冶炉や侍屋敷跡の調査成果、当館に収蔵されていた江戸時代の榎原村会所関係資料、江戸～明治期にかけて活躍した宮大工の関連資料などを展示し、調査でわかったことやその歴史的価値について紹介いたします。

いずれも初公開資料ばかりですので、ぜひご見学ください。



うね

赤穂市立有年考古館

〒678-1181 兵庫県赤穂市有年榎原1164番地1

TEL・FAX 0791-49-3488

入館無料

■休館日■ 火曜日 ※火曜日が祝日と重なる場合は次の平日
年未年始(12月28日～1月4日)

■開館時間■ 午前10時～午後4時(入館は午後3時30分まで)

■Webサイト■ 「赤穂市立有年考古館」で検索!

■Mail■ kyosyogai@city.ako.lg.jp